

降り続いた雨が上がると、いよいよ本格的な夏の到来です。こまめな水分補給で熱中症を予防して、夏の活動を楽しんでください。今回の『図書館でめぐる郷土』のテーマは「神妙椋と聖徳太子」です。6世紀、仏教の拡大をめぐる物部守屋と対立した聖徳太子は、苦戦の果てについに守屋を討ち滅ぼしました。戦場跡に建てられた寺院には太子と、ある椋の木にまつわる伝承が残されています。

シリーズ
図書館でめぐる郷土
～八尾市史編～

第三十五回

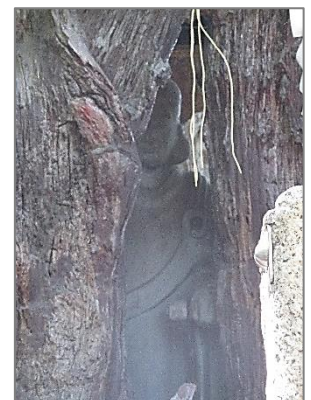
『神妙椋と聖徳太子』

龍華図書館からもほど近い、八尾市太子堂に位置する「大聖勝軍寺」は聖徳太子が創建したと言われる寺院であり、上の太子と呼ばれる叡福寺(太子町)、中の太子と呼ばれる野中寺(羽曳野市)に対し、下の太子と呼ばれています。勝軍寺の境内にある椋の老樹は「神妙椋」と呼ばれ、周囲を玉垣でめぐらせ祀られています。鎌倉時代から盛んに制作された「太子伝記」には、物部守屋との戦いで窮地に陥った聖徳太子が、この椋の木に救われたという記述が残されているそうです。

6世紀、用明天皇の子である聖徳太子が蘇我馬子と共に仏教を世に広めようとしたが、物部守屋、中臣勝海らがこれに反対し、守屋は防御のために稲の束を積み上げた稲城を木ノ本(現在の八尾市木の本)に築いて陣を張り、数万の兵を集めて太子に抗戦したといわれます。当時16歳の太子は味方を率いて敵城へ向かいましたが、守屋の兵に対し太子の軍は少勢であったため3度交戦したものの敗戦し、戦況不利になっていきました。守屋の急激な追撃を受け窮地に陥った太子が、ふと椋の木に近寄ると幹が割れ開き、太子はそこへ身を隠して危機を脱することができたのだそうです。再び軍を立て直した太子はついに守屋を討ち取り、勝利を収めることができたのです。

そのため合戦後、聖徳太子は九死に一生の危難を避けられた恩樹の下にお堂を建て、のちに大聖勝軍寺を建立しました。山号が「椋樹山」となっているのは、この伝承に由来しているといわれます。太子は恩樹である椋の木で自身16歳の像を刻み、頭部に自らの黒髪を植えた植髪太子像を収めました。この像は大聖勝軍寺の本尊として祀られています。石柵内には馬蹄石があり、太子が守屋撃滅を後世に示すため、軍馬の蹄跡を石に刻んで遺したものと伝えられています。

現在は切り株だけが残った「神妙椋樹」が境内で祀られており、その横には何代目かの椋の木があります。



【上写真】大聖勝軍寺 神妙椋

【下写真】割れた椋の木の隙間
から見える太子の像

参考資料

- 『河内どんこう vol.9』1984年6月 やお文化協会/発行
- 『聖徳太子～伝説のなかの八尾～』2006年10月 八尾市文化財調査研究会/編
- 『八尾の史跡 増補版』2017年4月 やお文化協会/発行
- 『新版八尾市史 民俗編』2019年3月 市史編纂委員会/編

7月のTopics & Information

-Topics

使ってみよう！DL マガジン



八尾電子図書館には、電子書籍だけでなく電子雑誌が読める、『DL マガジン』というサービスがあります。電子図書館を利用できる方はどなたでも無料で電子雑誌を読むことができます。現在、100誌以上の雑誌タイトルが掲載されており、インターネット接続できる端末から、いつでもどこでも閲覧が可能です。（※ただし最新号は図書館内のみ閲覧可。）

トップページにある、『オンラインサービス』から『TRC-DL マガジン電子雑誌閲覧サービス』を選択して、『読む』ボタンをクリックすると電子雑誌が読めるサイトが開きます。ぜひ、ご利用ください。



【電子図書館 URL】

<https://www.d-library.jp/yao/g0101/top/>



-Information イベントのご案内

図書館で読書アニメーション

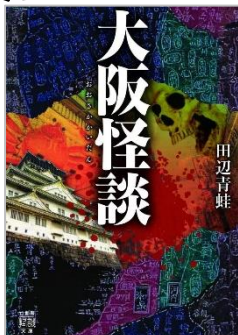
みんないっしょに本で遊ぼう！

“読む”だけじゃない！
本を使ったゲームやクイズを通して、
読書をより楽しむイベントです。



- 日時…2023年8月20日(日)
11:00～12:00
- 場所…龍華図書館2階 おはなし室
- 定員…10人(申込順)
- 対象…小学生
- 申込…2023年8月5日(土)9時から
龍華図書館カウンター、電話、FAXにて受付。

今月の一冊はコレ！



「大阪怪談」

(資料コード: 710712159)

著: 田辺青蛙 / 出版: 竹書房

7月28日は、なにわの日。暑い季節になにわ限定の怪談はいかがですか？大阪城天守閣で実際に起きた怪異「大阪城の怪談」、賑やかな施設にいる“何者か”についての「天満橋の某デパートに纏わる話」など、ホラー作家の田辺青蛙さんが取材して書き下ろした実話ばかり。背筋がゾットするお話や、都市伝説のような不思議なお話まで、バラエティ豊かな怪談集です。私たちにとって馴染みのある地名が出てきますので、具体的な風景も浮かんでいきます。シリーズに『大阪怪談 人斬り』もあります。“怖い大阪”に興味のある方は是非、お手に取ってみてください。

編集・発行

八尾市立龍華図書館 指定管理者 株式会社図書館流通センター

〒581-0056 大阪府八尾市南太子堂 2-1-45
TEL 072-922-8007 FAX 072-922-7057
ホームページ <https://yao-ryugelib.jp/>

Facebook

情報発信をしていますので、
いいね！してください。

